



調査・研究を担う「株式会社 JAL 航空みらいラボ」を設立

～航空業界の持続的な成長・発展に貢献します～

JAL は、航空業界の持続的な成長・発展に向けた調査研究を行う新たなグループ会社「JAL 航空みらいラボ」を2024年7月1日に設立します。

航空会社は国と国、地域と地域、人やモノのつながりを支えており、果たすべき役割の重要性がますます高まっています。一方で、国内の人口減少や地域課題、環境負荷への対応など取り巻く環境の急速な変化・複雑化に直面しており、これらの課題に適切に対応するには、業界内に留まらない広範な調査・研究が必要です。

「JAL 航空みらいラボ」は、当社が有する航空に関わる専門的知見に加えて、教育機関や研究機関などを含めた社外からの見識を取り入れた客観的な調査研究を推進し、航空業界の持続的な成長・発展、ひいては安全・安心でサステナブルな社会の実現に貢献します。

【会社概要】

名 称	: 株式会社 JAL 航空みらいラボ(英文名: JAL AVIOFUTURE LAB CO., LTD.)
代表取締役社長(予定)	: 柏 頼之(かしわぎ よりゆき) ※日本航空株式会社取締役と兼任予定
資 本 金	: 1000 万円
株 主	: 日本航空株式会社 100%
住 所	: 東京都品川区東品川二丁目 4 番 11 号 野村不動産天王洲ビル
設 立	: 2024 年 7 月 1 日 予定
U R L	: http://www.jalaviofuture.co.jp/

【JAL 航空みらいラボの主な活動】

- ・航空業界および関連する諸分野に関する総合的な情報の収集、分析、調査研究および課題解決支援
- ・産学連携を通じた価値創造および次世代育成の推進
- ・上記に関連する幅広い取り組み、事業

以上

